

東リ株式会社(本社:兵庫県伊丹市 代表取締役社長:永嶋元博)は、
2022年9月2日、大阪銀行協会 本館7階 大会議室

9月9日、日経茅場町カンファレンスルーム(日経茅場町別館B1F)において、
個人投資家様向け会社説明会(主催:公益社団法人 日本証券アナリスト協会)
を開催致しました。

当日の資料を後頁に掲載しておりますので、ご一読いただければ幸いです。

今後も継続的かつタイムリーな情報開示に留意し、皆様からのご理解、ご信頼を
得られますよう努めてまいります。

当社グループへのご愛顧を引き続きよろしくお願い申し上げます。



東リ株式会社

個人投資家さま向け

会社説明会資料



東リ株式会社
2022年9月



本日のご説明内容

1. 会社概要	P. 2
2. 業績推移	P. 11
3. 成長戦略	P. 17
4. 配当・株価推移	P. 26

1. 会社概要





何をしている会社？

ビニル系床材・カーペット・壁紙・カーテン等の
インテリア商品の製造・販売・工事など



東リの名前の由来は？



東リの強みは？

採用物件 納入事例

納入事例紹介ページ



<https://www.toli.co.jp/product/casestudy>

市場別 商品紹介

暮らしの東リ図鑑



<https://www.toli.co.jp/market/>

東リグループの製品分野と売上構成



よろこびを敷きつめる

工事事業

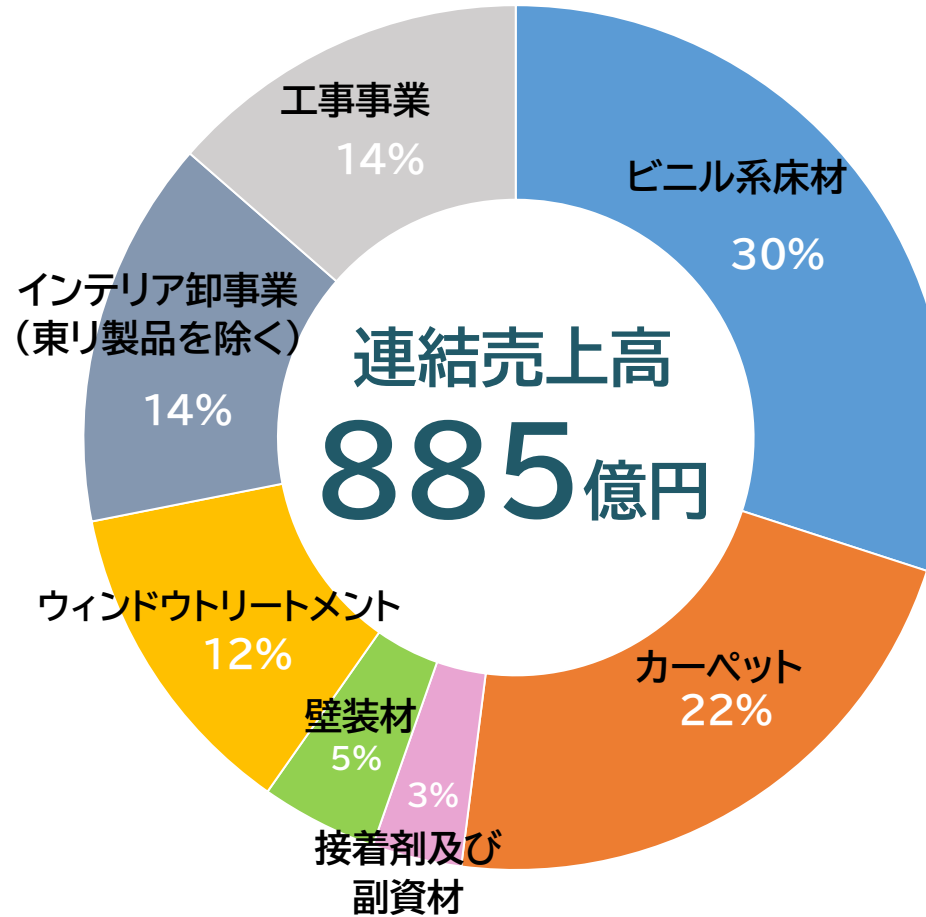


インテリア関連製品の施工等

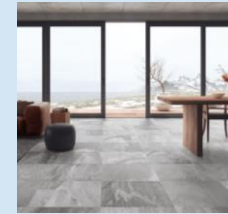
インテリア卸事業 (東リ製品を除く)



他社インテリア関連製品の仕入れ販売



ビニル系床材



ビニル床タイル



ビニル床シート

カーペット



タイルカーペット



ロールカーペット

ウインドウトリートメント



カーテン

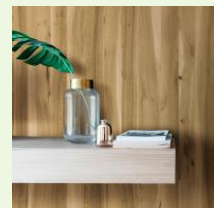


カーテンレール・ブラインド等(仕入商品)

壁装材



ビニル壁紙



不燃化粧仕上げ材
リアルデコ

接着剤及び副資材



ビニル系床材用／カーペット用 接着剤



何をしている会社？

ビニル系床材・カーペット・壁紙・カーテン等の
インテリア商品の製造・販売・工事など



東リの名前の由来は？

「リノリウム」という床材をアジアで初めて製造
東洋リノリウム株式会社 ⇒ 東リ株式会社



東リの強みは？

□ 1919年(大正8年)
東洋リノリウム(株)設立



□ 1920年
国産初のリノリウム
完成

□ 1949年
東京・大阪証券取引所
に株式上場

□ 1957年
ビニル床タイル事業進出



□ 1967年
繊維系床材事業進出



□ 1991年
東リ株式会社へ社名変更



2000s~

□ 2014年
東璃(上海)貿易有限公司を設立

□ 2019年
・シンガポール Branch Officeを開設
・『創業百年』


□ 2020年-2021年

・江蘇長隆裝飾材料科技有限公司
での合併事業開始
・タイルカーペット用リサイクルプラント増強
・カーペット用ナイロン紡糸の一部内製開始

□ 1984年
カーテン事業進出

□ 1986年
壁装材事業進出

1960s~

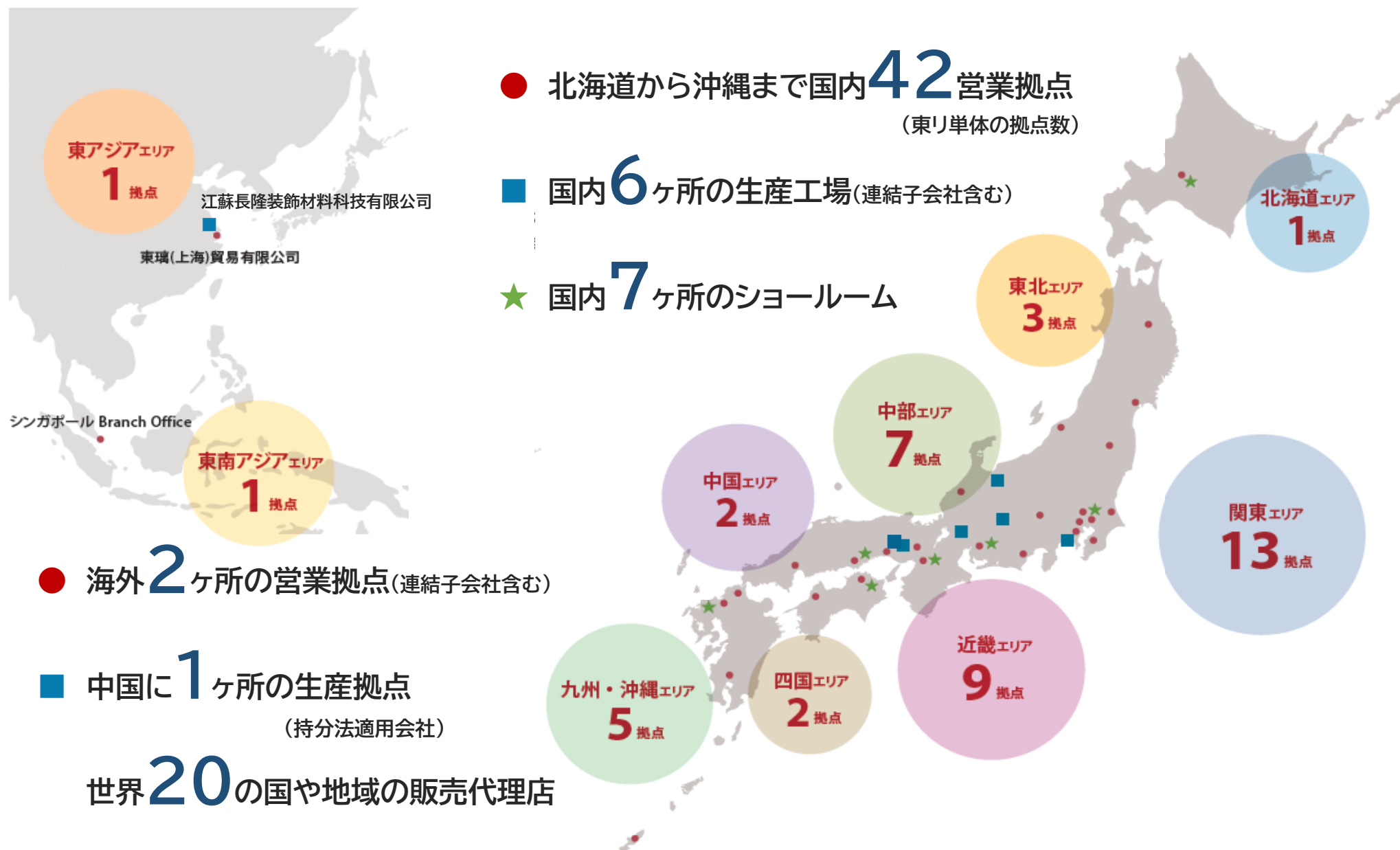
1990s~

1919

国内・海外拠点



よろこびを敷きつめる





何をしている会社？

ビニル系床材・カーペット・壁紙・カーテン等の
インテリア商品の製造・販売・工事など



東リの名前の由来は？

「リノリウム」という床材を東洋で初めて製造
東洋リノリウム株式会社 ⇒ 東リ株式会社



東リの強みは？

ビニル系床材・カーペットの国内製造 シェアNO.1

東リグループの特徴と強み

東リグループは、百年の歴史で培ってきた技術力を活かし、商品の企画・デザインから製造・販売・物流・施工・アフターフォローに至るまでを一貫して手掛けることで、ニーズに応え、製造技術に活かしていくことができます。



企画・デザイン 研究・開発

モノづくりを支える
アイデア・技術の創出

- ◆ 企画から開発までの一貫体制
- ◆ 床面に関する豊富な知見・特許
- ◆ ビニル樹脂に関する高い加工技術
- ◆ インハウスデザイナーによるデザイン開発

調達・製造

安心・安全、高付加
価値商品の生産

- ◆ 国内最大級のビニル系床材、カーペット生産拠点
- ◆ 東リグループ完全循環型リサイクル
- ◆ カーペット用原系の自社製造
- ◆ 化学物質管理体制

販売

全国を網羅するチャネルや様々なプロモーションを通じた商品提案

- ◆ 全国規模のグループ販売会社、契約販売代理店
- ◆ 代理店制による海外販売体制
- ◆ ユーザー接点ショールーム展開

在庫・物流

お客様へ正確に・スピーディに商品をお届けする物流体制

- ◆ 全国津々浦々をカバーする配送拠点
- ◆ 短納期を実現する豊富な国内在庫

施工 アフターフォロー

空間創造からご使用後のアフターフォローまで

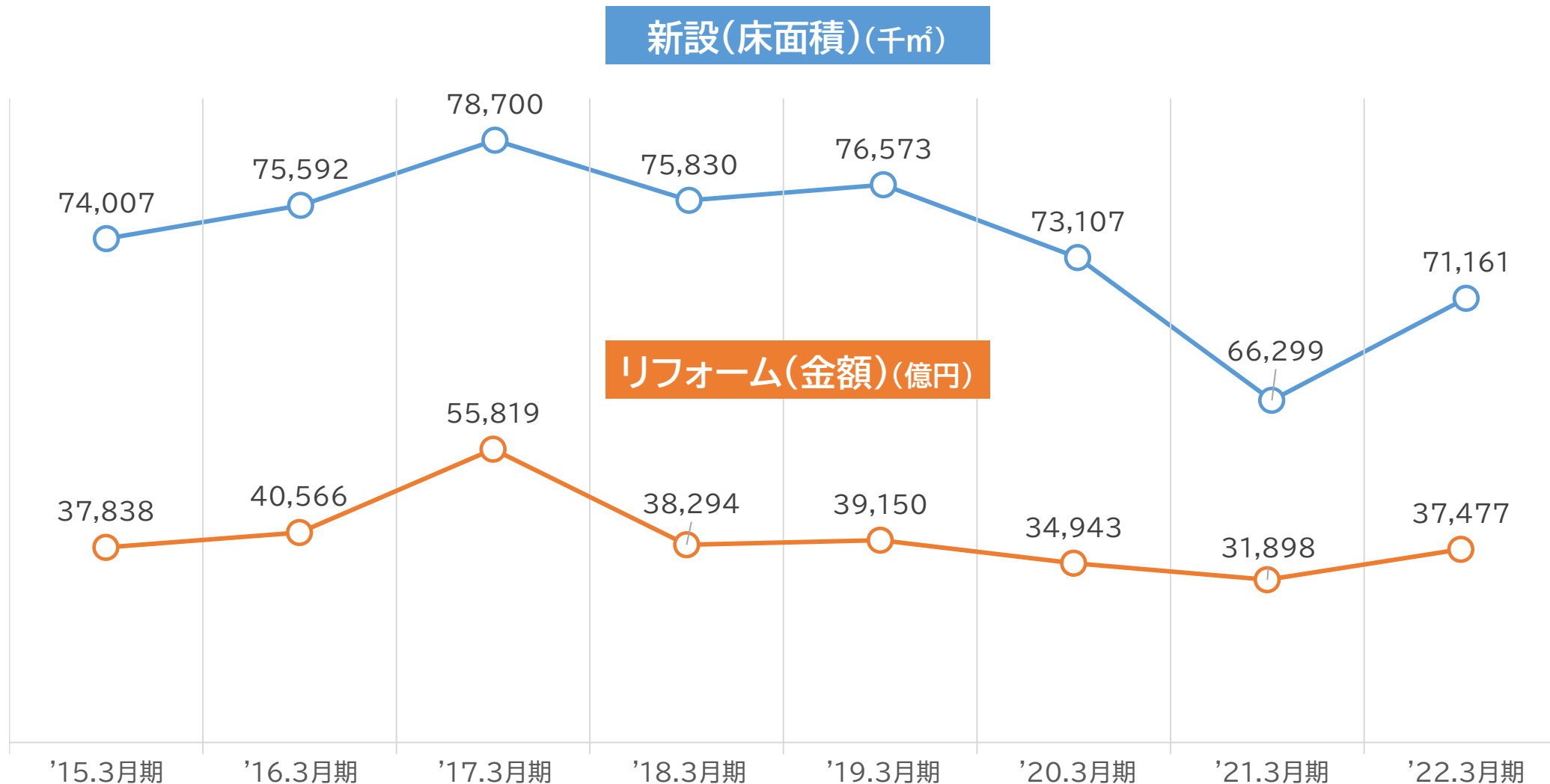
- ◆ 東リグループ内施工体制
- ◆ タイルカーペット洗浄・メンテナンスシステム
- ◆ 広域認定制度を活用した市中廃材の回収システム

2. 業績推移



当社グループを取り巻く事業環境(住宅市場)

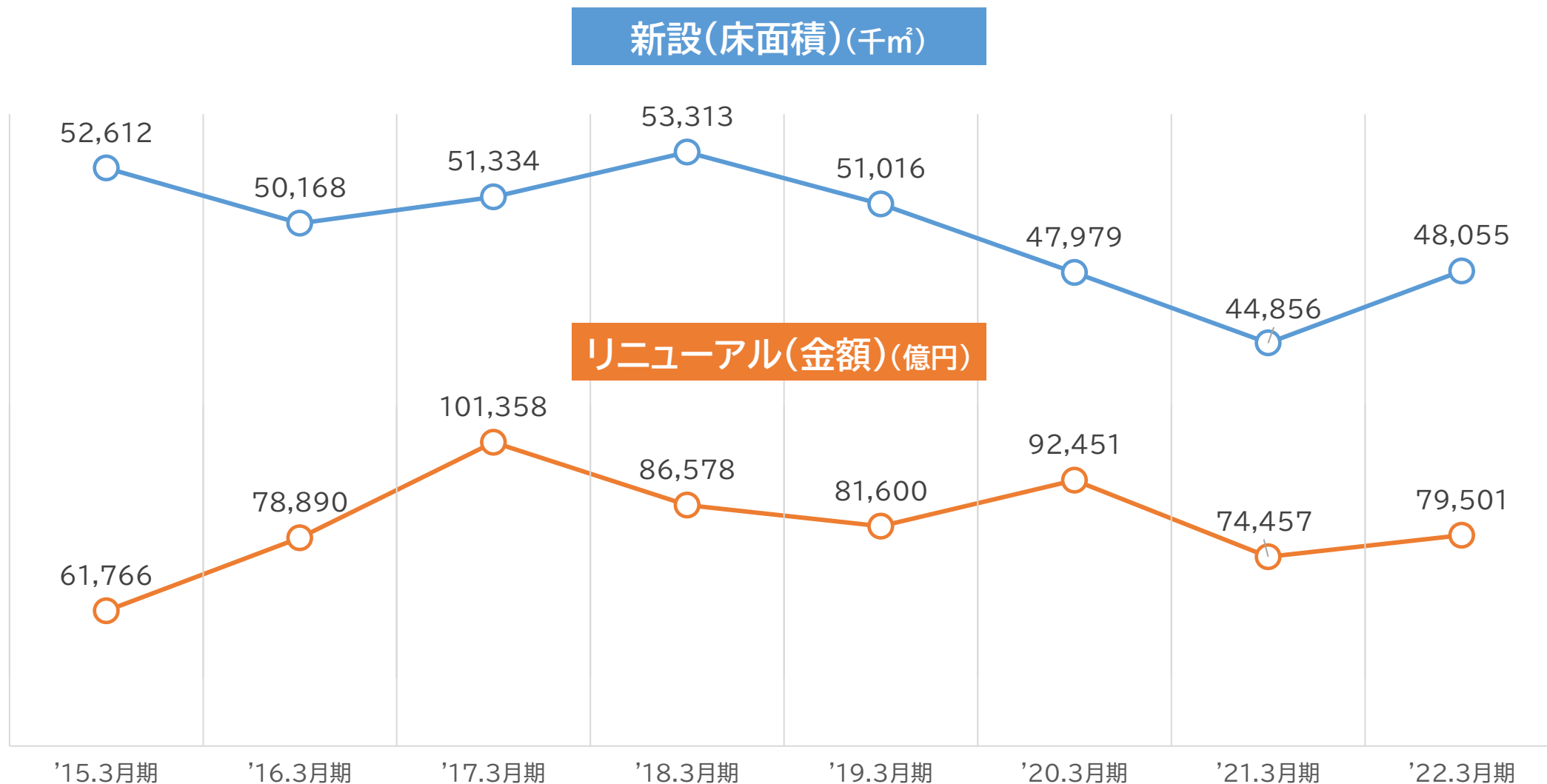
住宅(着工月集計)



出典:国土交通省「建築着工統計調査」及び「建築物リフォーム・リニューアル調査」

当社グループを取り巻く事業環境(非住宅市場)

非住宅（着工月集計）



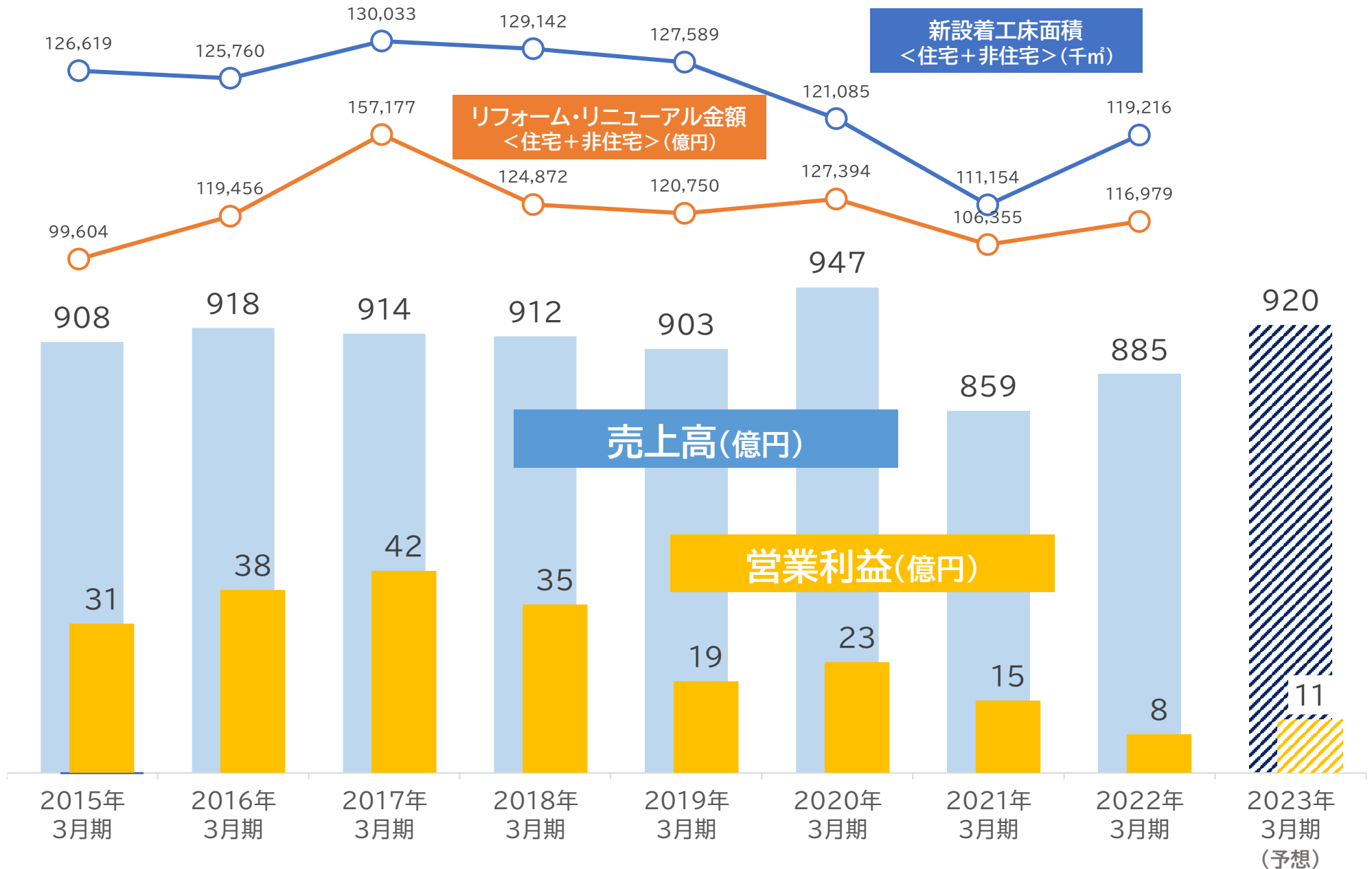
出典:国土交通省「建築着工統計調査」及び「建築物リフォーム・リニューアル調査」

売上高・営業利益の推移



よろこびを敷きつめる

出典:国土交通省「建築着工統計調査」及び「建築物リフォーム・リニューアル調査」



2023年3月期 業績見通し

(百万円)

	2022年 3月期	2023年 3月期					
	通期	上期	前期比 (%)	下期	前期比 (%)	通期	前期比 (%)
売上高	88,513	42,000	4.4	50,000	3.5	92,000	3.9
営業利益	878	▲800	—	1,900	66.5	1,100	25.3
経常利益	1,244	▲600	—	2,050	60.3	1,450	16.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	720	▲450	—	1,400	93.6	950	31.9

Point

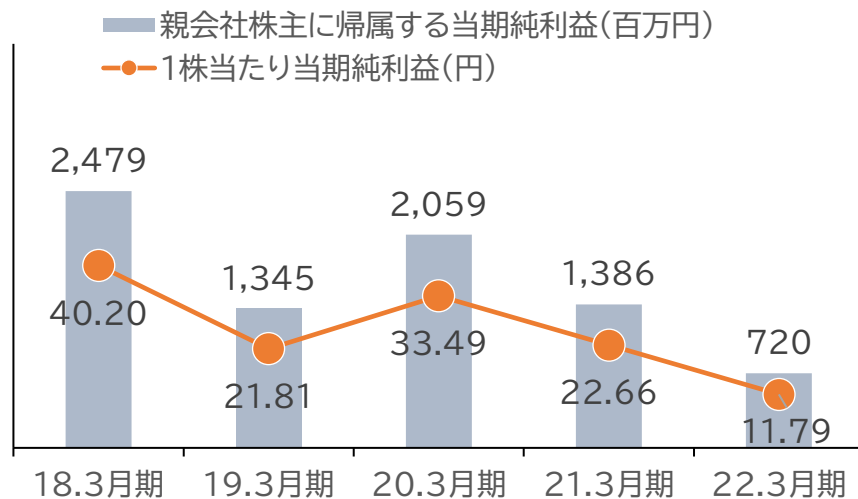
- 昨年来の数次にわたる原材料コストの上昇に対応すべく、5月より第2次販売価格改定を実施。
- 依然として原材料価格の高騰が続いており、9月20日より第3次販売価格改定を実施予定。

主な経営指標(連結)



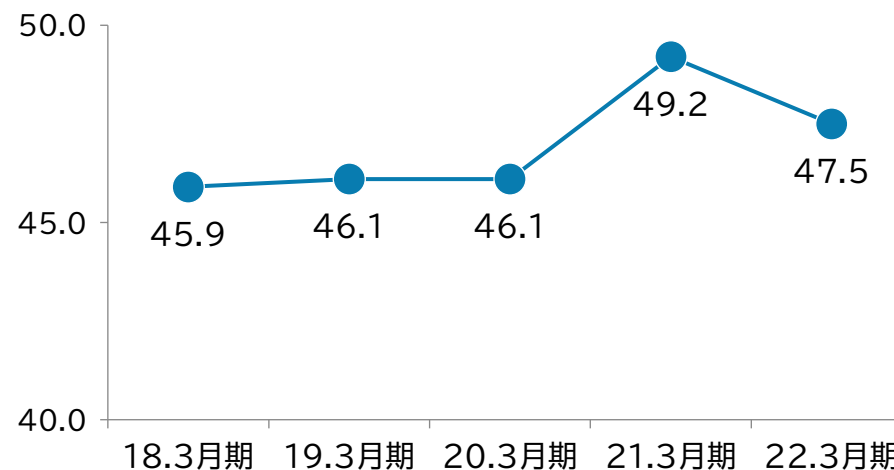
よろこびを敷きつめる

純利益



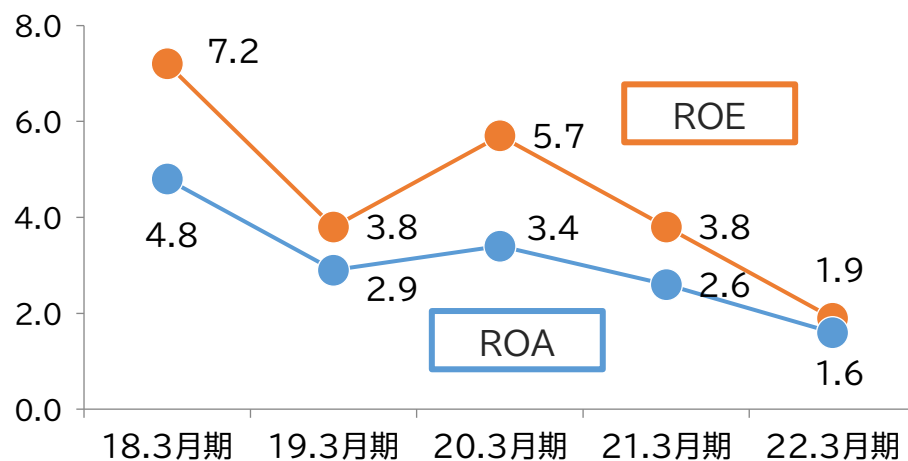
自己資本比率

(%)



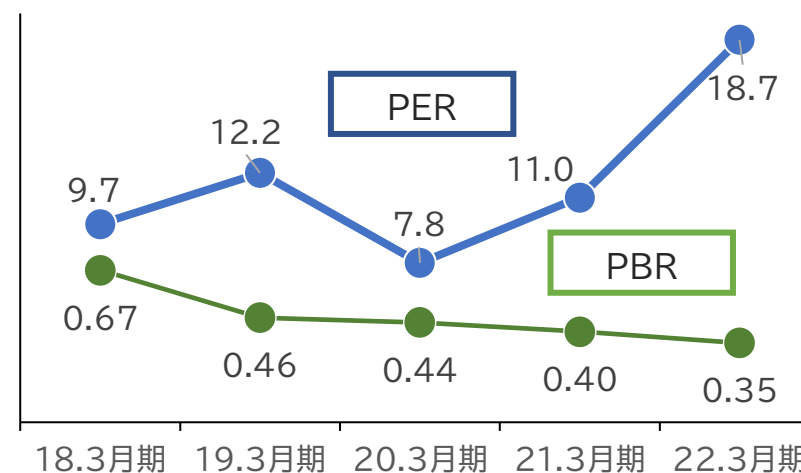
ROA・ROE

(%)



PER・PBR

(倍)



3. 成長戦略



新設建築着工量の伸び悩み

- 技術開発力の強化
- 事業領域の拡大
- グローバル化の進展

労働人口の減少

- 人材の確保
- 物流体制の再構築

社会的課題に対する意識の高まり

- CSRへの取り組み
- コーポレート・ガバナンスの強化

原材料調達環境の変化

- サプライチェーンの最適化

気候変動リスクの高まり

- 地球環境保全への取り組み

デジタル社会の進展

- デジタル技術の活用

自然災害・パンデミックの発生

- BCP(事業継続計画)

TOLI VISION 2030



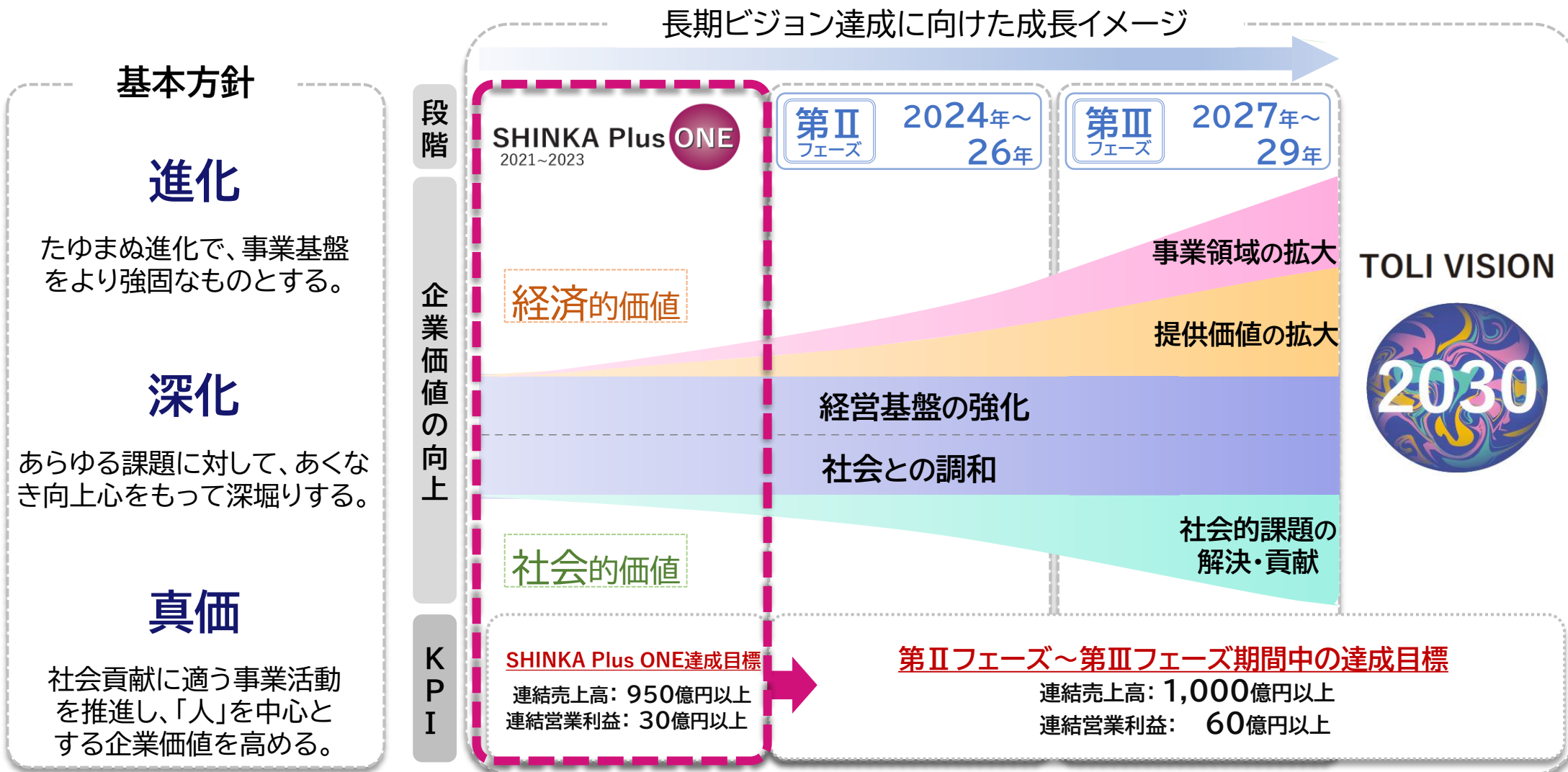
ライフスタイルをデザインする企業へ

ライフスタイルをデザインする企業へ

百年の歴史で積み上げたモノづくりのレガシーを礎に、人々の生活になくてはならない価値を創造できる企業でありたいという思いが込められています。
東リグループは無限の可能性を追求し、未来へ、次の百年へ歩み続けてまいります。

長期ビジョン達成に向けた成長イメージ

経済的価値の拡大に加え、持続可能な社会の実現に向けた社会的価値の拡大を図り、東リグループ企業価値の最大化を目指します。



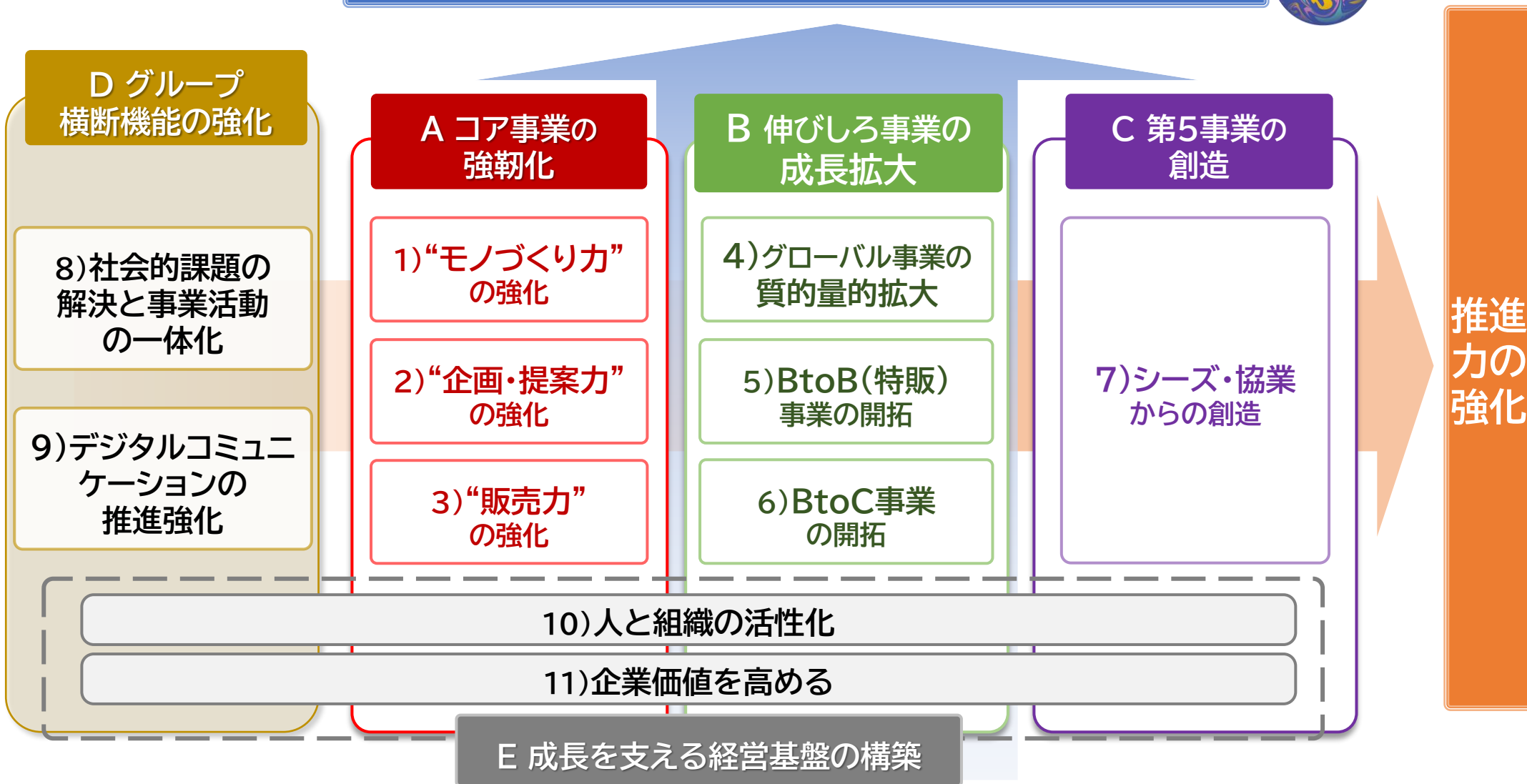
「SHINKA Plus ONE」戦略体系図



よろこびを敷きつめる

長期ビジョンの達成

TOLI VISION



A～E : 5つの重点戦略

1)～11) : 11の取組みテーマ

36の実行戦略(表記無し)

地球環境保全と製造原価低減の両立(1)

リサイクルの推進により、産業廃棄物の削減、循環型社会の形成に貢献する



タイルカーペット廃材の
再資源化



使用済みタイルカーペットの
回収

環境対応タイルカーペットの
製造

タイルカーペット
**TOLI完全循環型
リサイクルシステム**

新・GA-3600 サスティブバック



年間のCO₂削減量(※)

9,000t/年

(※)リサイクル材を使用しない従来品との比較



農業用ビニルの再資源化

農業用ビニルハウス



廃棄すると「産業廃棄物」
となり、焼却や埋め立てに
なります。

廃棄せずにリサイクル



リサイクル塩化ビニル樹
脂として当社グループが
購入します。



リサイクル材使用商品は
市場からの関心が高まっ
ています。

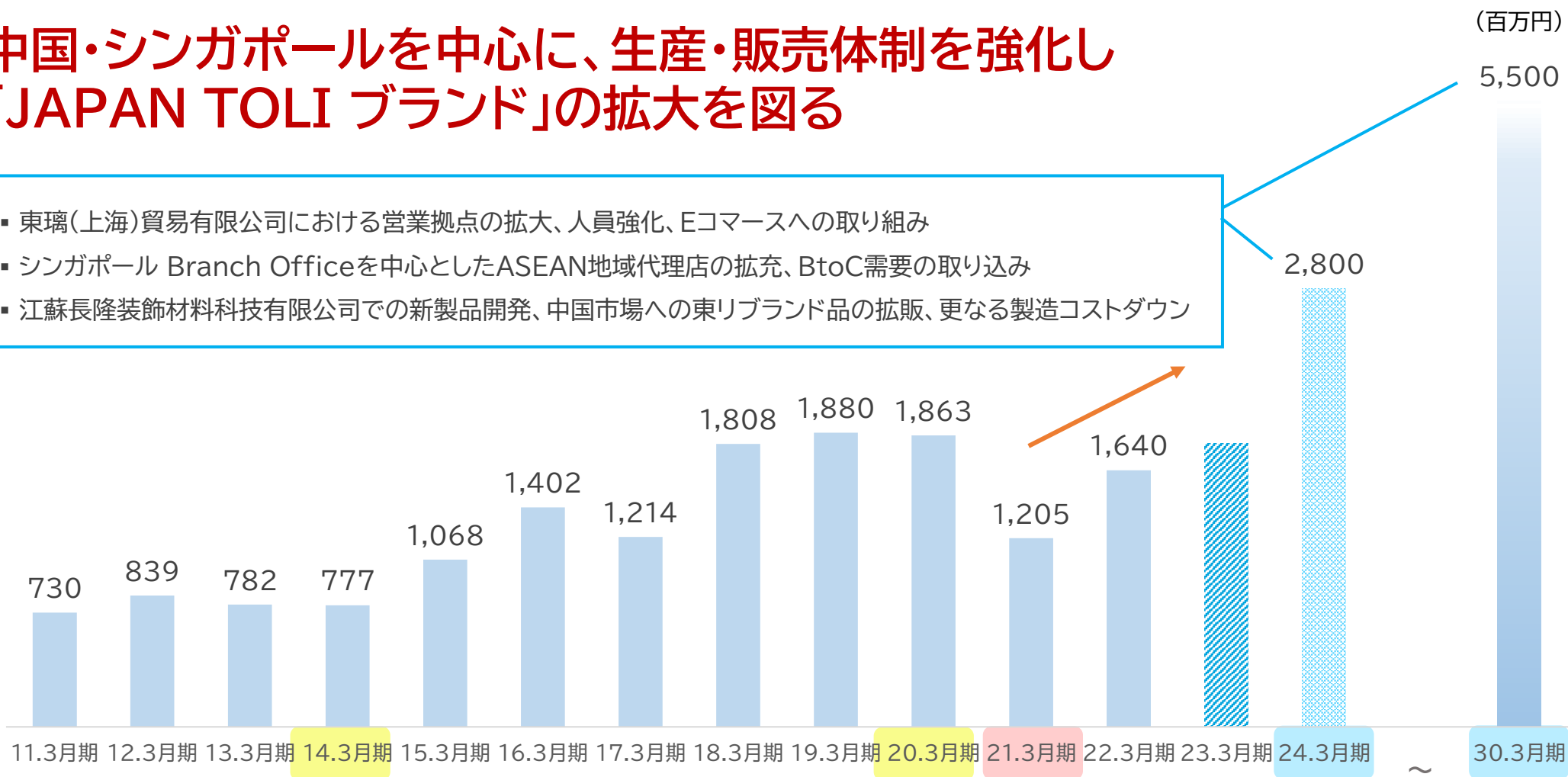


当社グループの工場では原
材料の一部として使用し、
ビニル床シートやビニル
床タイルとして生まれ変
わります。

グローバル市場における成長戦略

中国・シンガポールを中心に、生産・販売体制を強化し 「JAPAN TOLI ブランド」の拡大を図る

- 東璃(上海)貿易有限公司における営業拠点の拡大、人員強化、Eコマースへの取り組み
- シンガポール Branch Officeを中心としたASEAN地域代理店の拡充、BtoC需要の取り込み
- 江蘇長隆裝飾材料科技有限公司での新製品開発、中国市場への東リブランド品の拡販、更なる製造コストダウン



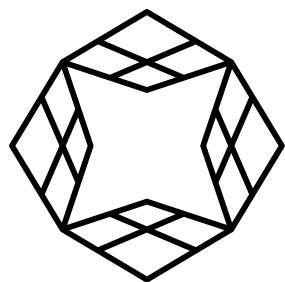
東璃(上海)貿易有限公司の設立

- シンガポール Branch Officeの開設
- 江蘇長隆裝飾材料科技有限公司の始動

新型コロナウイルス感染拡大
による大幅収益減

インテリアの模様替えを“もっと気軽に・もっと身近に”感じていただき
潜在需要を喚起していく

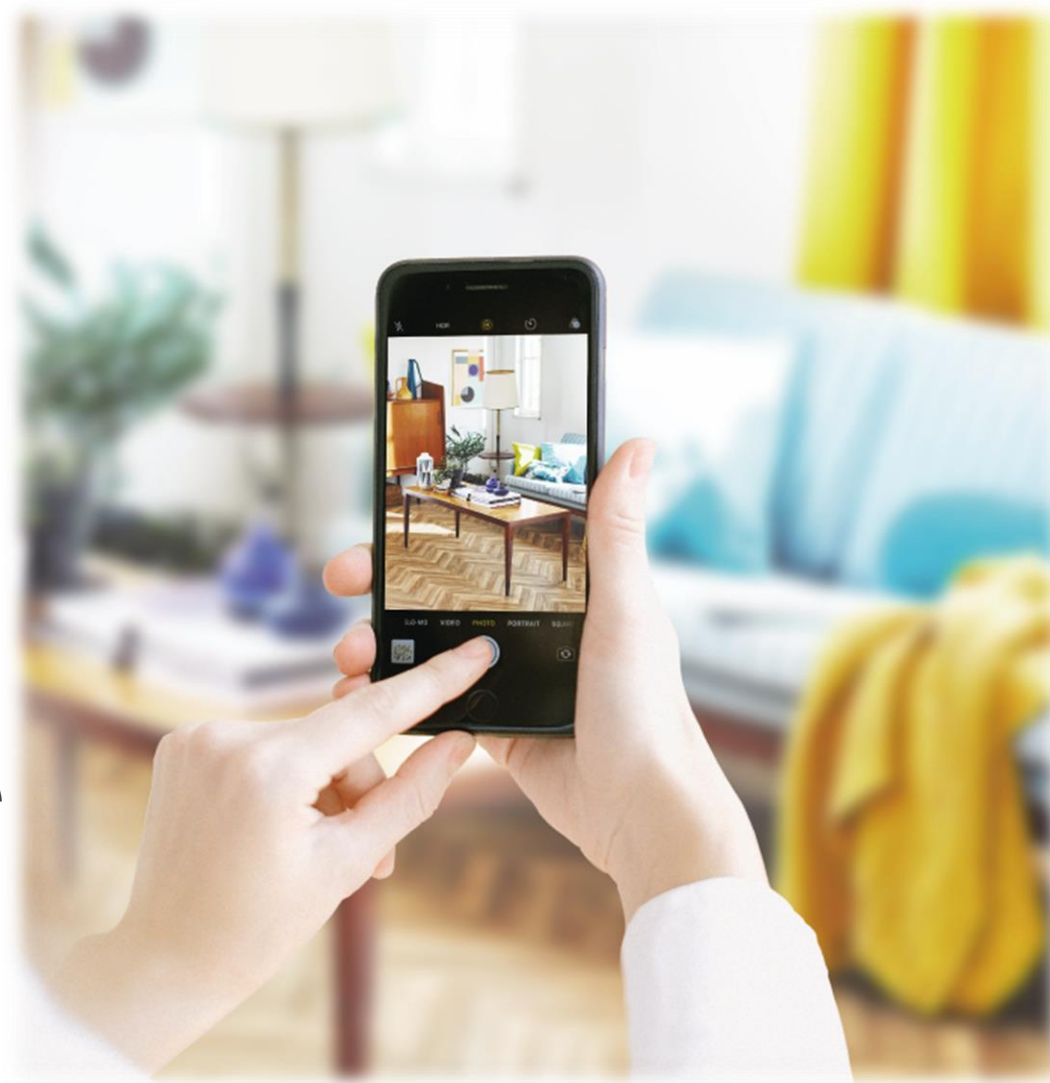
AI技術による新たな
コミュニケーションの創造



TOLI Ai Simulator
Image Fit

- ① どんな空間でも
- ② 自然で高品質
- ③ 早くて簡単

実際にお試ください



4. 配当・株価推移について



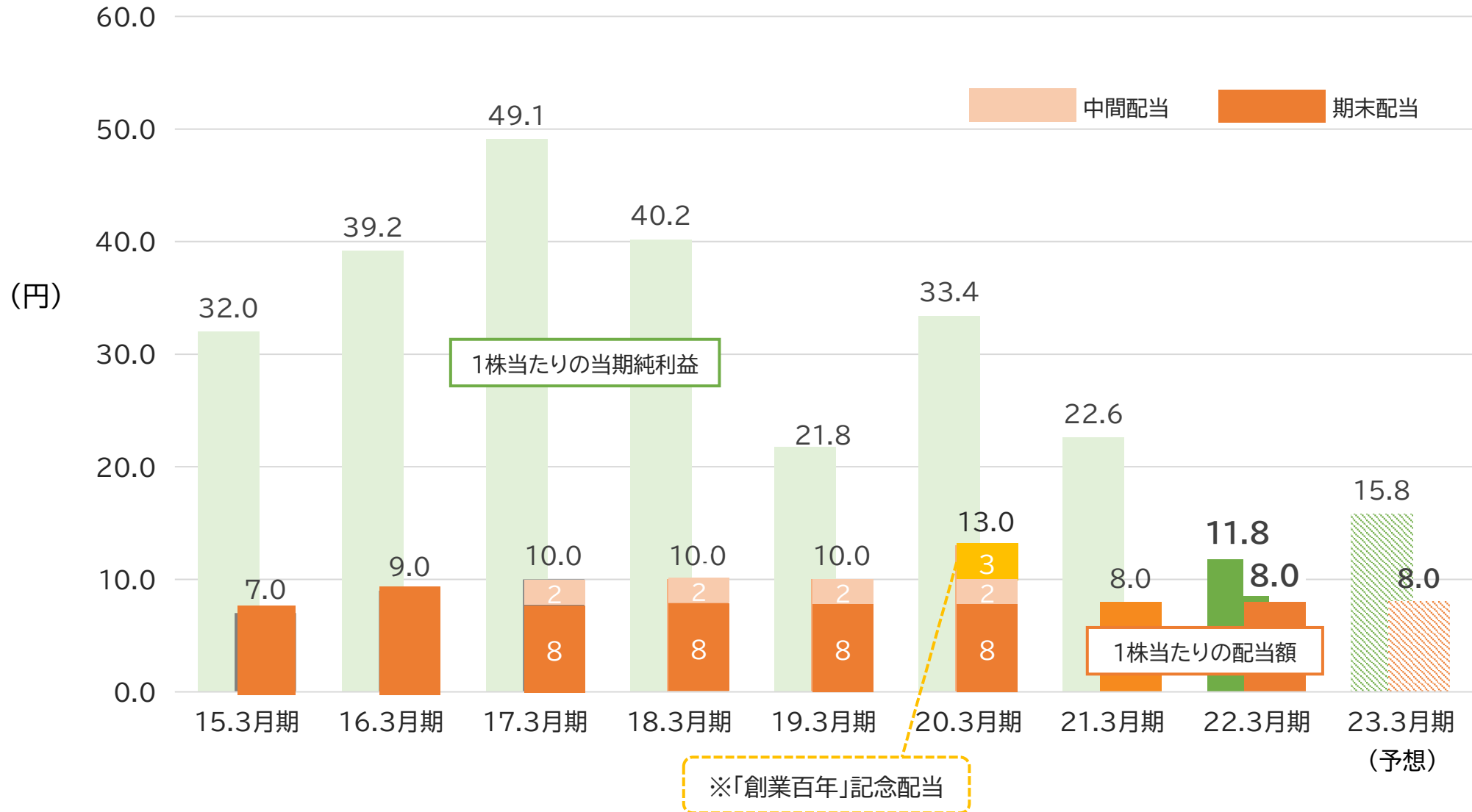
配当方針と実績



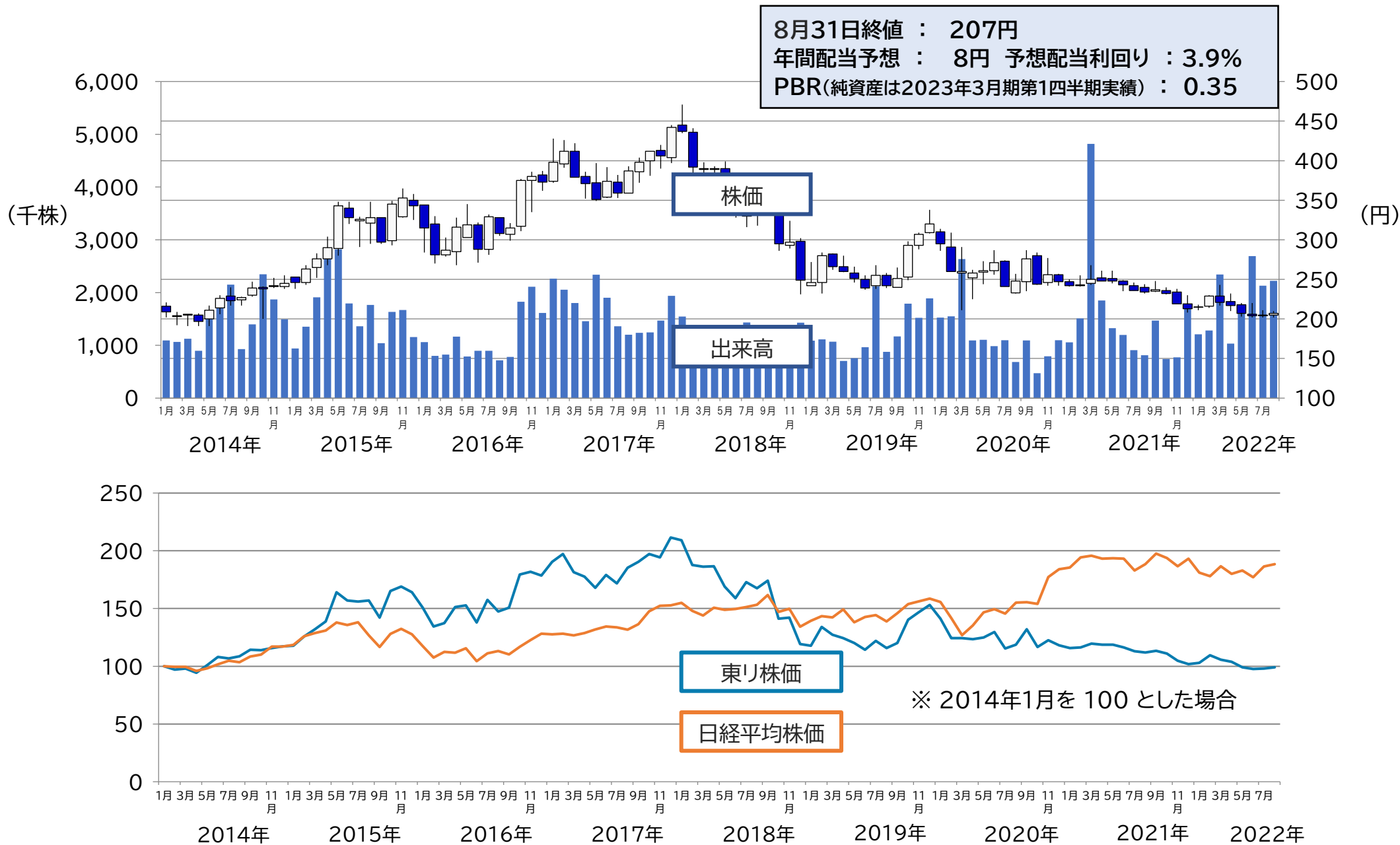
よろこびを敷きつめる

配当方針

株主の皆様への利益還元が重要な使命のひとつと認識し、安定的な配当を継続的に実施します
(配当目安：配当性向30%以上、又はDOE1.5%以上)



株価・出来高の推移



IR資料の入手場所・方法について

トップメッセージや中期経営計画、最新のIR資料のほか、業績の推移など各種データをご参照ください。

IRサイトトップページ:

<https://www.toli.co.jp/ir/>

【IR情報ページでご覧いただける主な情報】

- ・トップページ
 - －最新のIRニュース
- ・経営方針・業績
 - －社長メッセージ、中期経営計画
 - －業績ハイライト
 - －コーポレートガバナンス ほか
- ・IR資料
 - －決算短信、有価証券報告書 ほか
- ・株主・株式情報
 - －株主総会関係資料、株主還元・配当
 - －株式基本情報 ほか
- ・IRスケジュール
- ・電子公告



2022年 IRニュース

最終更新日: 2022年7月29日

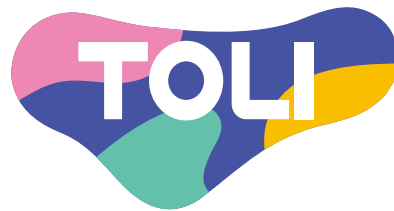
NEW	2022.07.29	2023年3月期 第1四半期決算短信 [P]
	2022.06.30	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 提言に基づく情報開示 [P]
	2022.06.23	第158期 有価証券報告書 [P]
	2022.06.23	第158回定時株主総会決議ご通知 [P]
	2022.05.31	2022年3月期 決算説明会資料 [P]

IRに関するお問い合わせ先

東リ株式会社 経営企画部

e-mail

toli_ir@toli.co.jp



東リ株式会社

本資料に関する注意事項

本資料に記載されている東リグループの計画・戦略・見通しのうち、歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しです。これらは、現時点で入手可能な情報に基づいた東リグループの仮定および判断によるものであり、実際の業績等は、さまざまな要因により、これらの見通しと異なる可能性があります

Appendix



- 会社名 / 東リ株式会社
- 業 態 / インテリア商品の製造及び販売
- 創 業 / 1919年(大正8年)12月1日
- 本社所在地 / 兵庫県伊丹市東有岡5丁目125番地
- 売 上 高 / 連結 885億13百万円(2022/3月期)
- 従 業 員 数 / 連結 1,874名 単体 886名
- 上場取引所 / 東京証券取引所 プライム市場 (証券コード:7971)
- 売買単位 / 100株

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

重点目標指標(連結)

<経営指標>

項目	中期目標 (2023年度まで)	2021年度 実績	長期目標 (2029年度まで)
売上高	950億円以上	885億円	1,000億円以上
海外	28億円以上	16億円	55億円以上
営業利益	30億円以上	8億円	60億円以上
ROE (自己資本当期純利益率)	5.0%以上	1.9%	10.0%以上

<環境負荷低減目標>

項目	中期目標 (2023年度目標)	2021年度 実績	長期目標 (2030年度)
CO ₂ 排出量(スコープ1.2 ※1) (2020年度比)	—	+9%	30%削減
リサイクル率 ※2	85%以上	73%	90%以上
産業廃棄物排出量 ※3 (2019年度比)	40%以上削減	+0%	60%以上削減

※1 スコープ1 : 東リグループの燃料使用にともなう直接排出

スコープ2 : 東リグループが他社から購入した電気の使用にともなう間接排出

※2 東リグループ国内主要生産拠点・東リ物流㈱および本社の排出物に占める、グループ内リサイクル+有価リサイクルの割合

※3 東リグループ国内主要生産拠点・東リ物流㈱および本社の排出物のうち、グループ内リサイクル+有価リサイクル以外の排出物